

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ5	出席委員数	4名
日 時	平成22年 8月28日(土) 10時00分～12時00分		
場 所	きらり		
【協議事項】(テーマ等)			
北方の歴史と文化の出版報告会に参加			
地域の教育力について			
次回開催日について			
○ 10月2日(土) 午前10時から			
ー主要意見ー			
◆ 地域の教育力について			
・ 教育には、学校が担う教育、社会が担う教育、家庭が担う教育がある。子供に「こうなってほしい」という思いが教育のスタートであり、それぞれの役割に応じた教育をすることが大事である。			
・ 人間として基本的なことは、挨拶をすることであり、人との関わりのスタートである。			
・ 子供がいろいろな事に関わってほしいと思うが、どういう形で教えていくのか。			
・ ひきこもりの人は幼少期の頃に一人で居ることが多く、コミュニケーションが少なかったというデータがある。			
・ いろいろな人と交流させるよう、大人が意識しないといけない。			
・ 核家族化など、自分たちの狭い範囲で生活している。個々の価値感があってよいのに、他の子の存在を認めない傾向がある。いろいろな人とどんな接触の仕方をさせていくのか。			
・ 地域としてどうしていくのか。たいへんだけど、楽しいこともあるという働きかけが必要。			
・ 幼児期から人との関わりが大切である。学校と家庭の往復だけではなく、地域のイベント等のコミュニティー活動に参加させ役割(仕事)をもたせる。体験させることが地域の教育力につながる。			
・			
・ 次回のテーマ			
・ 保育園・幼稚園・学校の現場で困っていることについて。			

--

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。
発言者名は未記入をお願いします。